



情報セキュリティ専門家等が選んだ脅威はこれだ!

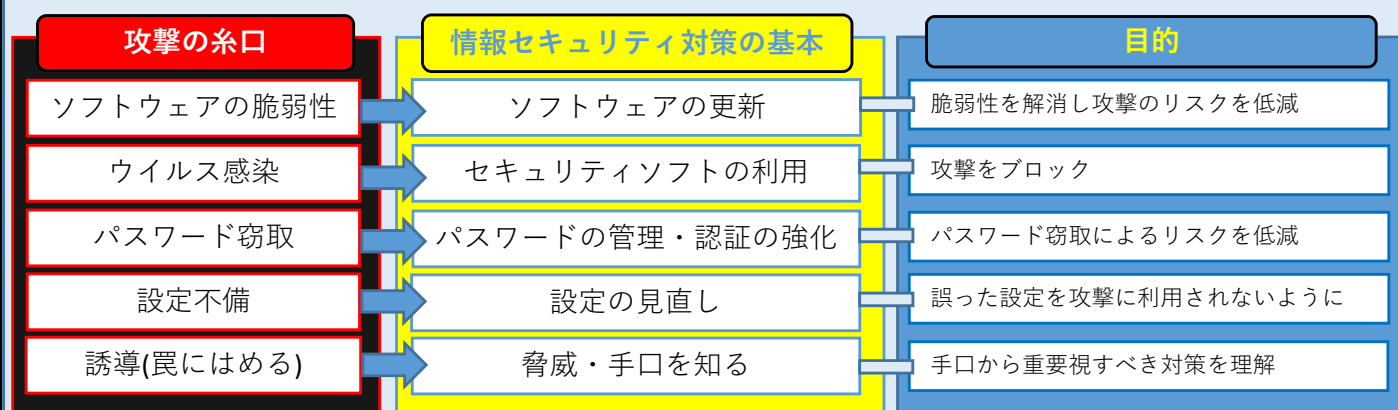
情報セキュリティ10大脅威2022

～誰かが対策してくれている。そんなウマイ話は、ありません!!～

※独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が発表する「情報セキュリティ10大脅威2022」は、情報セキュリティ専門家を中心に構成する「10大脅威選考会」の協力により、2021年に発生したセキュリティ事故や攻撃の状況等から脅威を選出し、投票により順位付けして解説した資料です。

「個人」向け脅威	順位	「組織」向け脅威
フィッシングによる個人情報等の詐取	1	ランサムウェアによる被害
ネット上の誹謗・中傷・デマ	2	標的型攻撃による機密情報の窃取
メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	3	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃
クレジットカード情報の不正利用	4	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃
スマホ決済の不正利用	5	内部不正による情報漏えい
偽警告によるインターネット詐欺	6	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加
不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	7	修正プログラムの公開前を狙う攻撃(ゼロデイ攻撃)
インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	8	ビジネスメール詐欺による金銭被害
インターネットバンキングの不正利用	9	予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止
インターネット上のサービスへの不正ログイン	10	不注意による情報漏えい等の被害

いろんな脅威。でも攻撃の糸口は似ているぞ! 攻撃の変化がない限り「情報セキュリティの基本」が重要!!



情報セキュリティ10大脅威2022の解説書ダウンロードはこちら→

<https://www.ipa.go.jp/files/000096258.pdf>
【PDFファイルサイズ】: 5.3MB 【ページ数】: 64ページ



引用元: 独立行政法人情報処理推進機構(IPA) 「情報セキュリティ10大脅威」 <https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2022.html>

Twitter (サイバー犯罪対策課公式ツイッター)

兵庫県警察サイバー犯罪対策課ではツイッターで、サイバー犯罪やサイバーセキュリティの情報をいち早くお届けしています。

https://twitter.com/HPP_c3division

